



アーキテクチャ図

プルリクエストの継続的な統合



プルリクエストの継続的な統合: アーキテクチャ図

Copyright © 2026 Amazon Web Services, Inc. and/or its affiliates. All rights reserved.

Amazon の商標およびトレードドレスは Amazon 以外の製品およびサービスに使用することはできません。また、お客様に誤解を与える可能性がある形式で、または Amazon の信用を損なう形式で使用することもできません。Amazon が所有していないその他のすべての商標は Amazon との提携、関連、支援関係の有無にかかわらず、それら該当する所有者の資産です。

Table of Contents

PR 継続的インテグレーション i

プルリクエストの継続的な統合 1

詳細情報 2

図の履歴 2

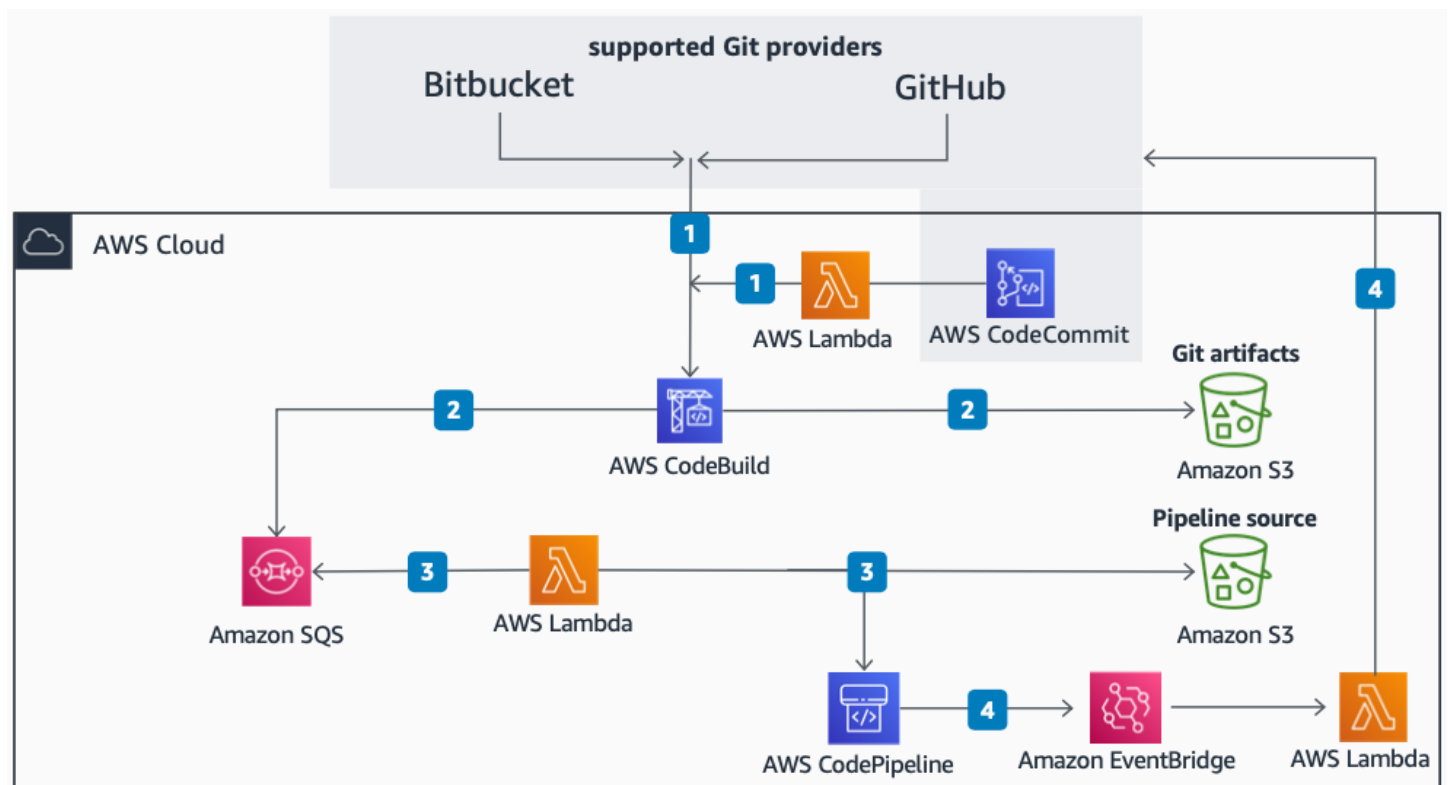
..... iii

プルリクエストの継続的な統合

公開日: 2022 年 7 月 14 日 ([図の履歴](#))

このアーキテクチャは、AWS CodeBuild、Amazon API Gateway、および を使用して Git プルリクエストの継続的な統合パイプラインを構築する方法を示しています AWS Lambda。

プルリクエストの継続的な統合



1. Webhook は、サポートされている Git プロバイダー (GitHub や など Bitbucket) と AWS CodeBuild を接続します。Git プロバイダーは、PR が作成または更新されたときにイベントを送信します。[AWS CodeCommit](#) の場合、[AWS Lambda](#) 関数がビルドをトリガーします。
2. AWS CodeBuild は Git PR イベントを受け入れ、アーカイブ内の PR コードベースを圧縮します。このアーカイブは Git Artifacts [Amazon S3](#) バケットに保存されます。AWS CodeBuild は、処理可能な新しいコードベースに関するメッセージを [Amazon Simple Queue Service](#) キューに投稿します。
3. Lambda 関数は Amazon SQS キューをポーリングし、メッセージを消費します。CI プロセスを開始し、新しいコードベースをパイプラインソース Amazon S3 バケットに移動します。Lambda 関

数は、オートメーションの前提条件をチェックします。また、の更新が既存の PR をターゲットにすると、バックログから古いコードベースも削除されます。

4. [Amazon API Gateway](#) は CI ワークフローをオーケストレーションします。コードベースの検証、ユニットテストの実行、アーティファクトの構築、プレビュー環境の作成、統合および end-to-end (E2E) テストの実行を行います。はパイプラインステージの変更を<https://docs.aws.amazon.com/eventbridge/latest/userguide/eb-what-is.html> モニタリングします。Lambda 関数は、ステータスイベント (成功、進行中、失敗、完了) に基づいて PR を更新します。

詳細情報

詳細については、「」を参照してください。

- [AWS アーキテクチャアイコン](#)
- [AWS アーキテクチャセンター](#)
- [AWS Well-Architected](#)
- [Amazon API Gateway 製品ページ](#)

図の履歴

このリファレンスアーキテクチャ図の更新について通知を受け取るには、RSS フィードをサブスクライブします。

変更	説明	日付
初版発行	リファレンスアーキテクチャ図が最初に公開されました。	2022 年 7 月 14 日

Note

RSS 更新をサブスクライブするには、使用しているブラウザで RSS プラグインが有効になっている必要があります。

翻訳は機械翻訳により提供されています。提供された翻訳内容と英語版の間で齟齬、不一致または矛盾がある場合、英語版が優先します。